愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2024年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	総合演習Ⅱ		
担当者(Instructors)	上條 憲二	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

テーマは「企画立案スキルの獲得」「プレゼンテーション力の向上」である。そのために「企画立案力」「表現力」の具体的な方法を学び、その実践として「宣伝会議『宣伝会議賞』」に応募する。また、前期に引き続き「愛知東邦大学ブランドプロモーション」企画を立案し、実際に具体的活動を行う。5000文字以上の演習レポートを書く。メディア授業と対面授業を併用する。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	個人ワークおよびチームワーク

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	これから何を学ぶか	授業のルールと成績評価基準、授業内容の説明	□
第2回	企画立案の方法	企画立案の方法(テーマ設定、目的、主体、対象、期間)について説明	■
第3回	企画書の書き方、プレゼンテーションの仕方	企画書の書き方、表現方法、プレゼンテーションの方法にいて説明	□
第4回	宣伝会議賞作品制作	宣伝会議賞(広告コピー、CM制作)の作品制作	■
第5回	宣伝会議賞作品プレゼン	宣伝会議賞の応募作品をプレゼンテーション	□
第6回	愛知東邦大学ブランドプロモーション企画立案	愛知東邦大学のブランドイメージを高める企画を立案	□
第7回	愛知東邦大学ブランドプロモーション企画立案	愛知東邦大学のブランドイメージを高める企画を立案	■
第8回	愛知東邦大学ブランドプロモーションプレゼンテーション	各自企画をプレゼンテーションし、投票。ゼミとして活動するテーマを設定。数チームを予定。	□
第9回	愛知東邦大学ブランドプロモーション企画実施	チームごとに愛知東邦大学ブランドプロモーション施策を実施する	■
第10回	愛知東邦大学ブランドプロモーション企画実施	チームごとに愛知東邦大学ブランドプロモーション施策を実施する	□
第11回	愛知東邦大学ブランドプロモーション企画実施	チームごとに愛知東邦大学ブランドプロモーション施策を実施する。当該回で終了するのではなく継続実施。	■
第12回	演習レポートテーマ設定	各自、自分の研究テーマを設定し演習レポートとしてまとめる。	□
第13回	演習レポート執筆	演習レポート執筆	□
第14回	演習レポートプレゼン	各自、自分の演習レポートテーマとその内容をプレゼンテーションする。	■
第15回	まとめ	1年間の総括と3年生としての研究テーマの発表	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

・周囲に存在している「企画」について関心をもち「その狙い、ターゲット、仕組み」を学ぶ(2時間）・企画実施は授業内で行うものではなく、授業時間外に主体的に行なうものである。個人およびチームとして時間外に企画を実施する(2時間)

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

・課題(「宣伝会議賞」「愛知東邦大学ブランドプロモーション企画」「演習レポート」)それぞれについて「評価点・問題点・改善点」を具

体的にフィードバックする。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◇ 2019全学共通DP1	企画立案を通じて自分たちを取り巻く社会環境について関心をいだき基本的な知識を得、活用することができる。
思考力・判断力・表現力	◇ 2019全学共通DP2	課せられたテーマに対応することにより、プレゼンテーションスキル、コミュニケーションスキル、情報リテラシーを高め自分の考えを発信することができる。
主体性	◆ 2019全学共通DP3	チームで企画立案・実施することにより自らの考え方・他者の考え方を総合的に把握し、より良いアウトプットを目指すことができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			40%	60%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

・授業参加、貢献度60%
・課題のアウトプット(宣伝会議賞、愛知東邦ブランドプロモーション企画、演習レポート) 40%

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		